

## 学生の皆さんへ -新年度学長メッセージ-

2022 年度が始まりました。本学に在籍する学部学生から大学院生まで約 8500 人の学生の皆さんにはそれぞれの立場から新年度への思いがあることと思います。

この 2 年間は新型コロナウイルス感染症の消長に翻弄され続けてきました。大学の授業は遠隔が主流になり、課外活動も思うようにできなかったことと思います。何よりも、学生同士、また学生と教員とが親しく接する機会を制限しなければならなかったことは、誠に申し訳なく忸怩たる思いでおります。しかし、本学での感染率は市中よりも低く抑えられています。この場を借りて、皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

最近はまん延防止等重点措置も解除され、徐々に第 6 波も落ち着きを見せ始めていることから、4 月からの授業は原則対面形式で開始いたします。また、コンパは控える等の条件付きではありますが、課外活動も再開いたします。昨年度末の卒業式は、さいたまスーパーアリーナで、3 年ぶりに 2000 人以上の学生、保護者が一堂に会して式典を行うことができました。このように、ゆっくりではありますが、本学も以前の大学の状況に戻していきたいと思えます。

しかし、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き始めているとはいえ、オミクロン株 BA.2 の拡大や新たな変異株の出現の可能性に加えて、再び感染状況が悪くなることも考えておかなければなりません。大学は常に学内の感染状況をモニターして適切に対応してまいります。感染情報や種々の対応は本学ホームページ等に掲載いたしますので、ぜひこまめなチェックをお願いいたします。

今回の新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより我々の生活は一変し、さまざまな不都合が生じました。このような中でどのように対処したら良いかのヒントを、入学生歓迎式で述べる挨拶から一部引用して示したいと思います。

「私自身人生を振り返って見ると、自分ではどうすることもできない事態に否応無しに巻き込まれることが幾度かありました。長い人生では、今回のパンデミックのような理不尽とも言える状態に遭遇することも考えておかなければなりません。同時に、その状態から回復する術を身につけることも大事なことです。近年、「回復力」や「弾性（しなやかさ）」を示すレジリエンスという言葉がしばしば用いられます。心理学の分野では、さまざまな障害を乗り越え、危機から回復するための考え方を意味します。今、我々は、新型コロナウイルス感染症で受けたダメージを回復するためのレジリエンスを、個人と社会のレベルで構築しなければならない時期に来ていると思います。アメリカ心理学会は人生の予期せぬ障害を乗り越えるために大切なこととして、「人との関係を築くこと」、「目標を持つこと」、「健康に気を遣う」等に加えて、「助けを求めること」を挙げています。

皆さんの今後の学生生活では、理不尽な状況や葛藤の中にあっても、自分ができることを考え取り組んでいく回復力としなやかな強さを持つことと同時に、状況に応じて、助けを求

めることも必要です。本学は、なんでも相談室、保健センターや学部、研究科の教員がいつでも皆さんの相談に乗る体制をとっておりますので、困ったことがあれば、躊躇せずにコンタクトをとってください。」

過去の例から見ても、コロナ禍は必ず終息します。今しばらくは with corona の時が続くと思いますが、希望を持って前を向いて進んでいきましょう。我々教職員も全力で皆さんをサポートしてまいります。

---

以下、各学年の皆さんへのメッセージを送ります。

#### [最終学年の皆さんへ]

今年度が最終学年にあたるみなさんはそれぞれの進路を考えていることと思います。就職を希望する人はオンラインを使った会社説明会や面接への対応を考えていることと思います。学生支援課にはこれまでの就職支援のノウハウや企業の情報がたくさんありますので、分からないことや不安なことがありましたら、遠慮なく職員や就職カウンセラーに聞いてください。また、進学する人は夏から秋にかけて行われる試験に向けて勉強を始めていることと思います。コロナ禍で、さまざまな制約がありますが、自らの進路についてしっかりと考え、それに向かって努力していただきたいと思います。

#### [新2年生、新3年生の皆さんへ]

新2年生、新3年生のみなさんは、入学した時から新型コロナウイルス感染症の拡大が起きていたことから、大学への入構禁止、遠隔授業、課外活動の制限などの中で、いまだにコロナ禍前の大学生活を送れていません。入学式も中止となってしまう、同じ学科や専攻の同級生とも知り合いになるチャンスが掴めないでいるかもしれません。また、人によっては、埼玉大学へ入学した実感を持っていないかもしれません。そこで、1年または2年遅れではありますが、改めて皆さんの入学を祝すとともに本学への入学を実感してもらうために、新入生の入学式の後に、新2年生、新3年生のための入学歓迎式を開催することにしました。ソーシャルディスタンスをとってさいたまスーパーアリーナで行います。ご家族の入場も自由ですので、是非ご出席ください。

#### [新入生の皆さんへ]

新入生は高校時代から新型コロナウイルス感染症の拡大に翻弄されてきたことと思います。特に、今回のコロナ禍で最大の感染爆発が起きた第6波が入試の時期に当たっていたことから、不安や焦りを感じたことと思います。そのような中でも、弛まず努力され本学に入学されたことに敬意を表します。本来ならば、4月には、サークルやクラブ活動の勧誘等でキャンパスも盛り上がるのですが、まだ感染状況が完全に落ち着いていないことから、今年もさまざまな制約の中での新学期となります。それでも、先に述べましたように、徐々に以前のキャンパスに戻してまいります。勉学に励むと共に、さまざまな機会をとらえて、仲間を作っていただきたいと思います。

令和4年4月1日

埼玉大学長 坂井貴文